



2015 11月
NOVEMBER

みどり まな や
緑の学び舎
ニュース
レター



特集

世田谷区立赤堤小学校 (表紙の小学校)

ポット苗による芝生の補修を実施

校庭芝生化から3年が経過した赤堤小学校。東京都が行う“校庭芝生化技術支援事業”を活用しながら、傷んでしまった芝生を全校で補修しました。

『校庭に緑の芝生があるだけで、学校施設として指導の幅が広がり、非常に有意義だと思います。』と、吉村校長先生は語ります。そこには、ポット苗による芝生の補修を通して、思いやりの心を育みたいという吉村校長先生の願いがありました。

芝生化DATA

児童数 (平成27年5月1日現在)	536名
芝生化面積	1,856㎡
芝生化年度	平成25年度

Contents

教えて! 専門家さん
校庭芝生化技術支援事業の御案内
隣の芝生化校訪問
出前芝生化校の声&実施校の募集
すごいぞ! 匠

特集



芝生に愛着を持ち、思いやりの心を育てるポット苗による芝生の補修

今号は、ポット苗による芝生の補修を実施した世田谷区立赤堤小学校の取組に密着しました。

赤堤小学校では、校長先生と子供たちが一緒に給食を食べる「校長室会食」を行っています。その時に子供たちから「校庭に芝生があったらいいな～」という要望があり、校庭の芝生化に至りました。

待望の芝生化後、使用頻度の高い校舎前の芝生から徐々に擦り切れていきました。子供たちはもっと芝生で遊びたいのに、養生期間を取らざるを得ない状況が続きました。そんな時、東京都が「校庭芝生化技術支援事業」を行っていること知り、専門家にアドバイスを求めるようになりました。

「子供たちが手入れすることが大切。ポット苗による芝生の補修は、傷んだ芝生を修復することはもちろんですが、子供たちの思いやりの心を育むことが一番の目的です。」と吉村実校長先生はおっしゃいます。東京都の事業により、芝生の専門家とともにポット苗による芝生の補修を行った取組を紹介します。

作業内容と実施時期の目安

植付け可能日や補修したい面積などによって、各作業の適期が異なります。専門家と相談しながら実施するようにしてください。傷んでしまった芝生は、専門家の全面的なサポートを受けながら修復することができます。

～4月 打合せ

- 各校の事情を踏まえたスケジュール作成
- 専門家からのアドバイスを受ける

1月20日 学校で打合せ

専門家が芝生の状態を確認し、学校の個別の条件を考慮した上で最善の方法を御提案します。



継続した専門家とのやりとり

電話やメールで専門家と学校が適宜情報交換を行います。

4月下旬～6月上旬

●ポット苗づくり



ポット苗作成後適宜

●伸びた芝生をカット



5月7日、8日 ポット苗作り

専門家の指導の下、全校児童がポット苗を作成します。



赤堤小学校では、3学年ずつ2日間にわたり実施しました。

専門家からのアドバイス

ポット苗作成後は、日当たりの良い場所に置き、毎日散水を欠かさないようにしましょう。

6月12日 伸びた芝生をカット

ポット内でよく根を生長させるため、上に伸びた茎は、適宜はさみでカットします。



専門家からのアドバイス

芝生をカットする際は、ポットを横にして行います。こうすることで、刈った芝生がポット内に残りにくくなります。

ポット苗植え当日までに

●ポット苗を植える穴掘り



6月23日

ポット苗を植える穴掘り

赤堤小学校では、校長先生が中心となってポット苗を植える穴をたくさん掘りました。

専門家からのアドバイス

苗を植える時に、穴の深さと苗の高さを合わせるため少し深めに掘ります。



穴掘り

6月24日 ポット苗植え

ポットから苗を取り出して、自分で育てた苗を穴に埋めていきます。植えた後、たっぷりと散水します。



植付け

約2週間後

6月中旬から7月中旬

●ポット苗植え



専門家からのアドバイス

苗を植えた後は、地面の隙間をなくすため、表面が平らになるように整えながら手でしっかりと押しましょう。



約2週間後

夏休み期間中

●補植した部分を養生



夏休み期間中

ポット苗を植えた部分を養生

養生のため立入禁止の囲いを設けました。ポット苗を植えた部分からだんだんと芝生が広がっていきます。

専門家からのアドバイス

しっかりと養生をとり、散水を行うことで、芝生が匍匐して広がっていきます。匍匐とは、茎が地上近くを這って伸びていくことです。



約1か月後

9月上旬(目安)

回復!



インクイヤー

思いやりの心が確実に芽生えています



世田谷区立赤堤小学校 吉村 実 校長先生

本校では、毎月1回「心が緑になる日」を設けて、緑化活動を行っています。ポット苗による芝生の補修は、芝生が傷んだ部分を修復できる上に、芝生の育成を通して子供たちの思いやりの心を育てることができると一石二鳥の活動だと思います。ポット苗による芝生の補修後は、養生期間に立ち入り禁止の囲いの中に入る子供がいなくなりました。自分がポット苗を植えた場所がわかるように目印を付けている子供もいます。自分たちで直したみんなの芝生を大切にすることが確実に育っています。今回は芝生の育成を通して『人の気持ちを考えるきっかけにしたい』という取り組みが大成功しました。来年度は今年度の経験を生かして、異なる学年間での活動を実施したいと思っています。



教えて! 専門家さん

傷んだ芝生をポット苗で補修することには、どのようなメリットがあるのですか?

公益財団法人 都市緑化機構 研究部 主任研究員 いちじょう よし かつ 一条 良賢 さん



「ポット苗による芝生の補修」は、左のページで赤堤小学校が実施したように、芝生の苗をポット内で生長させてから、校庭に植える方法です。ポット苗による芝生の補修には、以下のメリットがあります。

- メリット1 少量の芝生の苗から大規模な補修が可能である。
- メリット2 ポット内で根が生長してから校庭に植えるため、芝生が活着しやすい。
- メリット3 児童・生徒が校庭の芝生を大切にできるようになる。



ポット苗による芝生の補修は、児童・生徒を中心に行うことができます。自分たちで校庭の芝生を補修することで、児童・生徒が芝生に対して、過度に負担を掛けなくなったと多くの学校から聞かれます。児童・生徒が、生き物である校庭の芝生を大切にすることが生

まれるようです。特に芝生化1、2年目の学校のポット苗による芝生の補修は、芝生を自分たちで守っていくという意識を持たせるために有効な手段だと思います。児童・生徒が芝生を大切にすることで、維持管理活動の負担も軽減されます。



芝生のお悩み解決します!

「校庭芝生化技術支援事業」の御案内



東京都教育委員会では、校庭芝生化に取り組む学校に技術的なサポートを行っています。「維持管理の仕方が分からない。」「最近芝生の元気がない。」など校庭芝生について何でもサポートすることができます。

相談受付

計画段階のお悩みから芝生化後の維持管理まで、校庭芝生について何でも相談を受け付けます。

●問合せ●

公益財団法人 都市緑化機構 担当：一條、今井 ☎03-5216-7191

専門家の派遣

芝生の専門家を学校に派遣し、各校の状況に応じた助言等を行います。また、芝生化1年目～5年目まで一年に一度専門家を派遣します。



実地講習会の実施

学校やボランティア向けに、芝生の維持管理に関する各学校の状況に合った講習会を開催できます。



隣の 芝生化校 訪問

このコーナーでは、芝生化校の取組や
維持管理活動における工夫などを紹介していきます。



平成20年度に芝生化した狛江市立狛江第五小学校の芝生は、『狛江のまち — 魅力百選』に選出されています。地域の人からも「五小の芝生」として親しまれる緑の校庭が、どのように継続して維持管理されているのか御紹介します。

狛江市立狛江第五小学校

芝生化DATA

児童数 (平成27年5月1日現在)	507名
芝生化面積	1,032㎡
芝生化年度	平成20年度

維持管理の原動力は狛江第五小学校 グリーンプロジェクト

芝生化に伴い誕生したのが、「狛江第五小学校グリーンプロジェクト」です。代表、副代表、顧問などの役員と芝生委員（作業班2名・事務班2名）が中心となり運営しています。

維持管理活動における理念は、「子供たちの豊かな学びと遊び場の提供」と「地域コミュニケーションの形成」のため、『芝生をみんなで楽しみ、みんなで育てる』こと。これを実現するため、学校・保護者・地域を取りまとめ、維持管理活動やイベントの企画・運営を行っています。

狛江第五小学校グリーンプロジェクト

事務局 ●事務局長
●芝生委員

維持管理の計画
広報誌の発行「しばふ通信」
芝生イベントの企画

芝生委員は保護者から人気の役職だそうです。

狛江第五小学校の芝生

地域ボランティア

校庭利用団体

狛江第五小学校の児童・保護者

みんなに支えられている狛江第五小学校の芝生



総会の様子



しばふ通信



サマードリームデイ(8/8と8/15開催)
芝刈り作業後に、近所の商店街の方の御協力を得てかき氷をふるまいました。



お琴とお抹茶をたのしみ会(6/6開催)
都立狛江高校箏曲部や五小卒業生による琴の演奏を鑑賞しながら、芝生の上で抹茶を楽しむ会。



毎週担当のクラスを割り当て、活動後は芝生の上でレクリエーション等を行っています。

チームワークで途切れることのないノウハウを伝授

毎年、狛江第五小学校グリーンプロジェクトの構成員は変わりますが、『その年度の担当者のやり方に任せること』が大原則。「芝生を育てるのは、やんちゃな子供を育てるのに似ています！愛情をいっぱい注げばその分返ってきます。引継ぎは事務的なものだけでなく、幅広いコミュニケーションをとりながら、芝生と一緒に人間関係も育てていくことが大切。」と前代表の中沖さん。現代表の矢成さんは「何かあると先輩たちに相談し、バックアップをしていただきながら維持管理を行っています。人と人のネットワーク、みんなのチームワークが狛江第五小学校グリーンプロジェクトのパワーです！良き伝統を引き継いでいきたいと思っています。」と話してくださいました。



芝刈り作業中



ちょっと休憩...



八王子市立打越中学校

前任校にも芝生がありました。芝生にはリラックス効果があるようで生徒の評判が良く、砂埃の飛散防止にもなるため本校でも出前芝生を実施しました。部活動の生徒たちが芝生の上でストレッチしたりくつろいでいたりしている姿がよく見られます。また、生徒たちが維持管理することで、物を大切にできるようになりました。地域の方や部活動で使用する生徒とうまく共存しながら、芝生の面積を増やせればと思っています。

八王子市立打越中学校
市場 陽一郎 校長先生



芝生の気持ち良さを体験してみませんか

天然芝を出前しています
体験校を募集中

- 対象は **都内公立小中学校** です
- 広さは **100 ~ 150m²** 程度です
- 期間は **1 ~ 2週間程度** です

芝生と一緒に芝刈機と散水用スプリンクラーもお届けいたします

問合せ先

東京都教育庁地域教育支援部
義務教育課

03-5388-3567

すごいぞ!
匠



若井 秀夫

元・荒川区立瑞光小学校
副校長

●認証年度
平成24年度

校庭芝生の匠(又は親方)にお話を伺う「すごいぞ!匠」。

今回は、平成24年度に匠を認証された、元・荒川区立瑞光小学校副校長の若井秀夫さんをお訪ねしました。

『退職後も、芝生への愛着はますます強く』

一番大切なのは、芝生への愛情

瑞光小学校の校庭芝生化は平成17年。専門家や区の担当者と相談しながら、専門書を読み、実際に作業をする中で芝生の育成に必要な知識や技術を身に付けました。春の運動会で傷んだ芝生を見て、当時副校長の若井さんは思案しました。「傷んだままの芝生を放っておけない。ひと夏を越して芝生が生長した秋に運動会を開催しよう。」工夫に工夫を重ねた維持管理が実り「専門家から瑞光小学校の芝生は、どこよりもすばらしいとお褒めの言葉をいただきました。」と若井さん。「芝生の育成には、水やりと芝刈りが特に大切です。しかし、それ以上に大切なことは愛情をもって芝生に接することではないでしょうか。子供たちのためと思えば、作業も楽しく思えます。」と話してくれました。



ポット苗づくりの
アドバイスをを行う若井さん

“若様”と親しまれながら、芝生を育てる

今でも教職員から“若様”と親しまれている若井さん。平成25年3月に退職したものの「芝生が気になって」定期的に学校を訪れては手入れに励んでいます。昨年は、校庭中央部の芝生が擦り切れてしまったため、2年生とポット苗による補修を実施し、現在はきれいな芝生に戻りました。「退職しても私を受け入れてくれる学校に感謝しています。これからも主事さんたちと、瑞光小学校のシンボルである校庭の芝生を大切に育てていきたいです。」と語ってくれました。

